

# 平成 28 年度学力向上検証改善委員会第 2 回全体研修会

平成 28 年 2 月 24 日（金） 庄原市総合体育館 2 階 第 2 会議室

市内の小中学校において、各種調査結果等をもとに、児童生徒の学力の定着状況を検証するとともに指導方法の改善を図ることにより、児童生徒一人一人の学力の向上に資すること、「主体的な学び」の充実に向けた各校の取組を交流し、今後取り組むことを明確にすることを目的に研修会を行いました。

## 【講話】「平成 28 年度庄原市内小・中学校一斉学力調査結果について」

庄原市教育委員会 主任指導主事 東 直美

## 【講話】「平成 28 年度広島県学力調査報告書について」

庄原市教育委員会 指導主事 岩本 靖代

- 「平成 28 年度庄原市内小・中学校一斉学力調査」の市の結果についての講話
- 「平成 28 年度広島県学力調査報告書」の特徴と活用についての講話
- 「報告書」をもとに、児童生徒の家庭学習の充実に向けて協議
- 「報告書」に掲載されている庄原市内中学校英語科の取組の成果について、参考となる点を協議



### （参加者の感想より）

- ◆ 学力調査結果をもとに、再度、本校の課題を明確にして、今後の取組を具体的に考えていく。
- ◆ 正答率30%未満の児童が今はいなくても、中学校への見通しをもって、個に応じた指導の工夫を考えていこうと思う。

## 【協議・演習】「『主体的な学び』の充実に向けて」

庄原市教育委員会 指導主事 佐々木 孝

- 「主体的な学びを通して資質・能力を育成するために、各学校ではどのようにカリキュラム・マネジメントを進めるか」についての協議・演習
  - ・グループ協議：各校の取組状況の交流及び今後に向けた協議
  - ・全体協議：参考となる実践の共有化



### （参加者の感想より）

- ◆ どの学校も試行錯誤している様子が分かったと同時に、工夫・改善の具体を共有することができた。資質・能力の一覧表を、発達段階ごとに整理していこうと思う。
- ◆ 来年度に向けた研修の場で、実際に1つの学年について、カリキュラムマップを皆で一緒に考えていくことで、子供たちにどのように力を付けていくかを共有したい。